

お店の商品につけられている、商品を説明したりアピールしたりする紙を、ポップ（pop）とよぶことがあります。

ポップの書き方を使って、自分のことやお店の人たちなどのように、人間をアピールすることもあります。

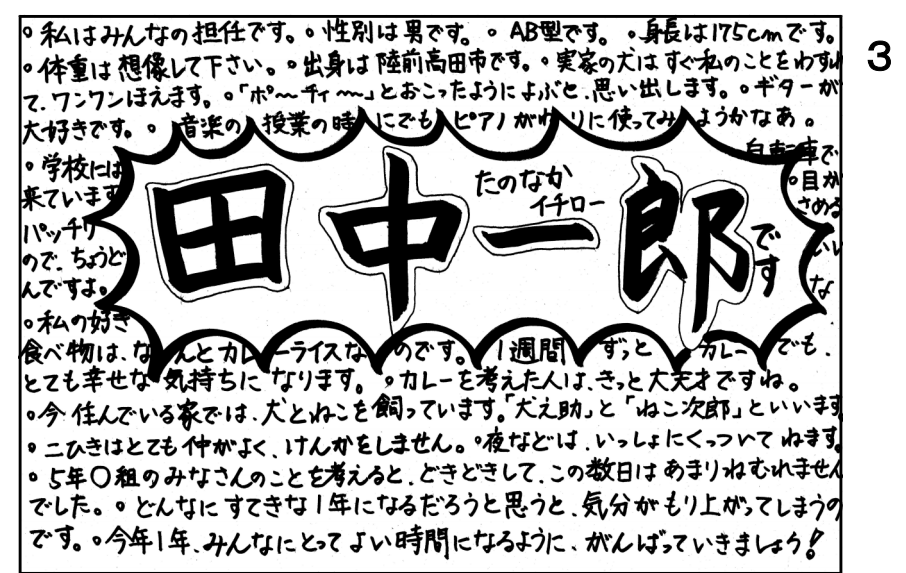
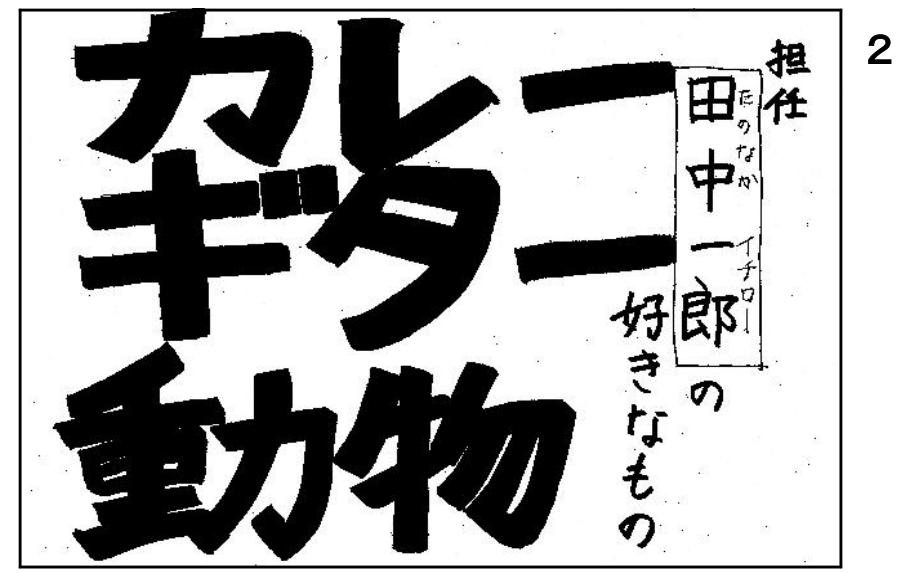


小学校第五学年 国語 「自己紹介をしよう」（書くこと） 目標時間 10 分

○ 赤松小学校では、五年生への進級に合わせてクラスがえを行いました。野村さんの学級では、新しい友だちと仲良くなるため、ポップを使った自己紹介ゲームをしました。じこしょうかい

次の【自己紹介ポップの例】を読み、あとの問いに答えましょう。

【自己紹介ポップの例】



一 野村さんは、【自己紹介ポップの例】には、それぞれ特徴があると考えました。じこしょうかい

次の特徴に当てはまる自己紹介ポップを、【自己紹介ポップの例】から選び、1〜3までの番号を□に書きましょう。

名前、メッセージの順に紹介している。

名前、好きなものの順に紹介している。

好きなもの、名前の順に紹介している。

二 自己紹介ゲームのルールを読んで、目的にあった自己紹介ポップを書くためには、どうすればいいか考えましょう。

【ゲームの目的とルール】を読み、

ア

ウ

に当てはまる文や言葉を書きましょう。

【ゲームの目的とルール】

- 目的
新しい友だちの顔と名前をおぼえて、仲良くなること。
 - ルール
 - ・「よろしくお願いします」と言ってあくしゅする。
 - ・じゃんけんをする。
 - ・じゃんけんに勝った方からポップを見せながら1分間自己紹介する。
 - ・終わったら交代する。
 - ・相手を変えてくり返す。
- ※一番多く友だちをおぼえた人が優勝です。

ゲームの目的は

ア

だから、

イ

を大きく書いて友だちにアピールするように

すればいい。また、自己紹介の時間は一分しかないので、自己紹介ポップに書く

文の量は、

ウ

方がいい。

三 ゲームの目的に合わせて、あなたの自己紹介ポップを書きましょう。

組

番

氏 名